ピアフロート
パーツ取り付けマニュアル

更新日：2023年1月

編集：ヨッティングワールド株式会社

・本マニュアルでは、陸上でのパーツ取り付け方法を解説します。

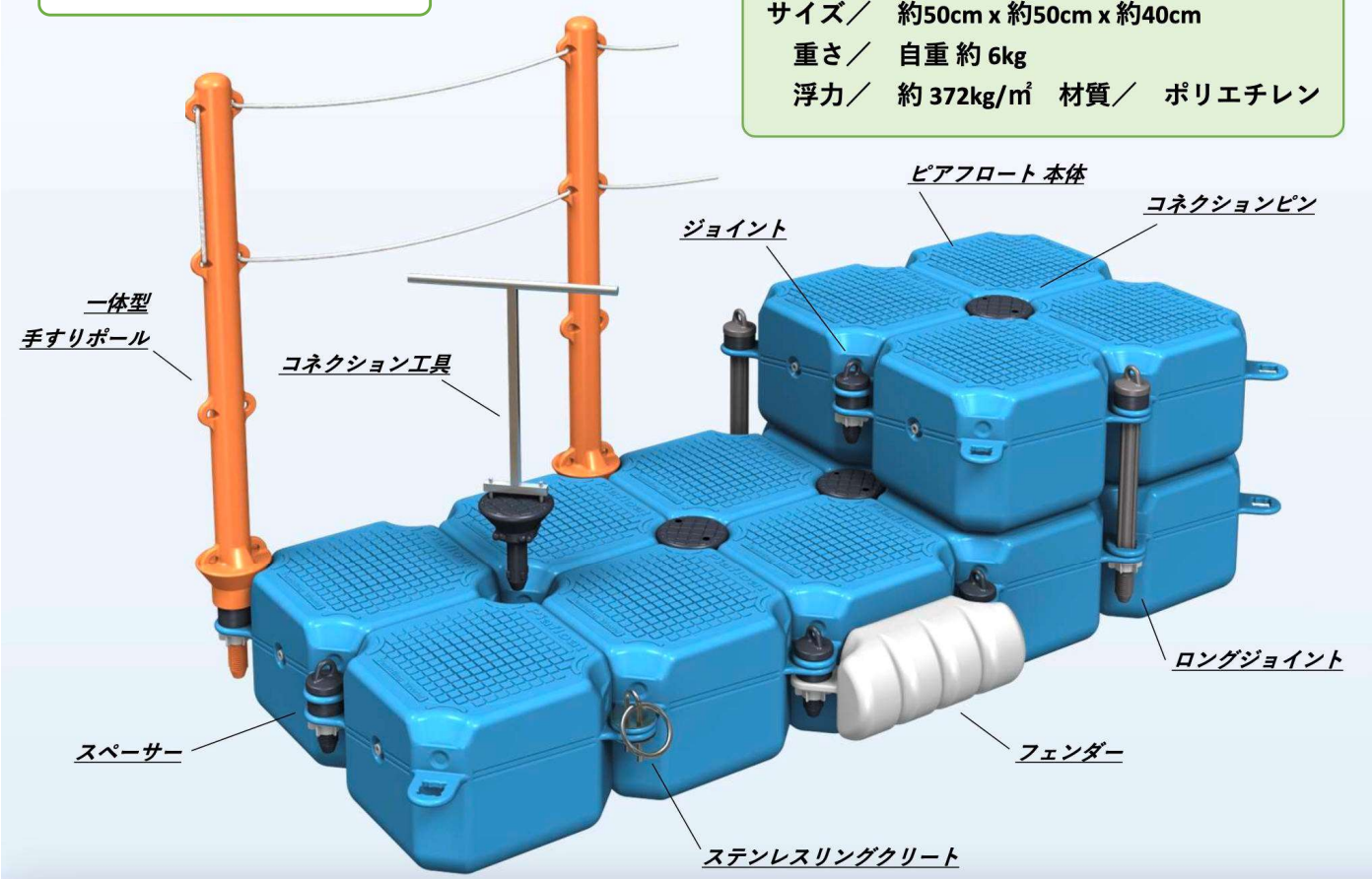
・パーツ取り付けの動画をYoutubeにもアップロードしております。ぜひ参照ください。

・ピアフロート®（登録商標 第6461375号）
Piafloat®（登録商標 第6611659号）は ヨッティングワールドの登録商標です。
無断での商用利用は禁止しております。

参考：組立図

基本仕様

サイズ／　約50cm x 約50cm x 約40cm
重さ／　自重 約 6kg
浮力／　約 372kg/㎡　材質／　ポリエチレン



パーツの仕様等が変更になる場合がございます。

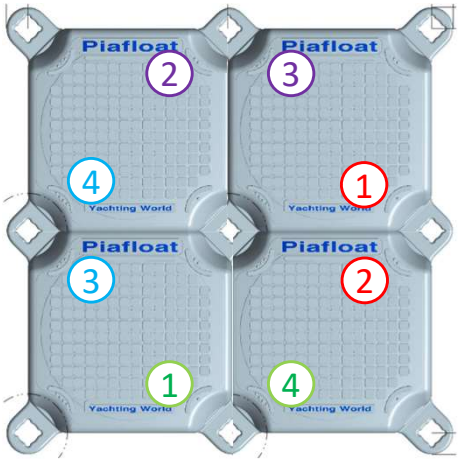
隙間を埋めるスペーサーの枚数、位置

（○印の基本構造については 本体編を参照ください。）

側面

↓ ②③とペグが重なる面

③④とペグが重なる面→



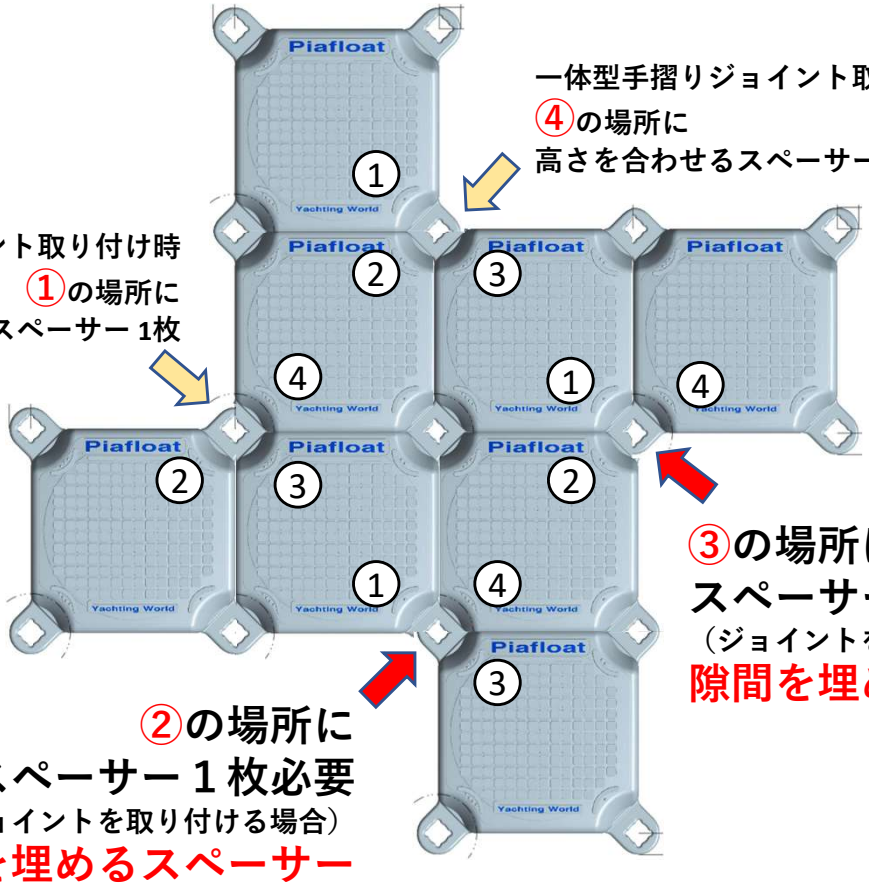
← ①②とペグが重なる面

↑

①④ ペグとペグに隙間ができる面

この隙間にスペーサーを２枚挟み、
ジョイント等を固定します。
②③のペグの代わりとして
隙間を埋めるスペーサー

内かど



一体型手摺りジョイント取り付け時
④の場所に
高さを合わせるスペーサー 1枚

一体型手摺りジョイント取り付け時
①の場所に
高さを合わせるスペーサー 1枚

③の場所に
スペーサー１枚必要
（ジョイントを取り付ける場合）
隙間を埋めるスペーサー

②の場所に
スペーサー１枚必要
（ジョイントを取り付ける場合）
隙間を埋めるスペーサー

側面パーツごとの取り付けガイド　その１

ジョイント＋ナット
最新版は 丸穴（アイ）が付いています。

・ナットを締めて取り付けます。
・①④の面、スペーサー２枚必要
・基本、角には取り付けません。

ステンレスリングクリート
主に係留用金具として使用

・リング、Uボルト、円盤２枚、ナット、
　スプリングワッシャーから構成されます。
・①④の面、スペーサー２枚必要
・基本、角には取り付けません。

一体型手摺りジョイント＋ナット

・ナットを締めて取り付けます。
・フロート天面の高さに合わせる必要があるため
　すべての面で、４枚の高さのペグに
　合わせることになります。

・①④の面には 隙間を埋めるスペーサー２枚必要
・①②の面、②③の面、③④の面 にはそれぞれ
　足りない番号の位置に
　高さを合わせるスペーサー ２枚が必要。
・角に取り付ける場合は、
　高さを合わせるスペーサー ３枚（外かど）
　　または １枚（内かど）必要。

一体型手摺りジョイント 購入時は
スペーサー ２枚がセットとして含まれています。

側面パーツごとの取り付けガイド　その２

ロングジョイント＋ナット

・ナットを締めて取り付けます。
・上下２段を止める際、高さ調整が必要です。

ロングジョイントを止めるには
上段を１ペグ、下段を４ペグ に設定、
またはそれと同等の高さ構成にする必要があります。

＜ 取り付け位置別 スペーサーの必要枚数 ＞

A：①④の面であれば　通常通り、
　上段・下段ともにスペーサーを２枚ずつ挿入。

B: ①②の面、②③の面、③④の面はそれぞれ
　　上段のペグの上に２枚載せることで調整可能

C: 外かどにの場所には上段の上に３枚載せる

D: 内かど　は内かどルールに基づきスペーサー挿入

フェンダー

・両サイド、ジョイント等で固定
・連続して取り付けない